

青森県議会議員

良閏 議會報告

第16号 2020年



青森県議会議員

● 所属会派：青和会

▼ 発行：関 良(せきりょう)
▼ 電話番号：017-787-330

▶ 事務所：〒038-0042 青森県青森市新城字平岡109-11
▶ 公式サイト：<http://sekiryō.jp/>

答弁・健康福祉部長
における新型コロナウ
イル肺炎対応等における
高齢者施設等における
等を勘案して、医師
の希望等の本人等の中
で対応できる環境を整
していきます。

答弁・健康福祉部長

高齢者施設等では、クラスターが発生した場合の影響が大きくなることから、新規入所者について、入所前のPCR等検査を受ける入所者へは、自費でも検査を受けられることを増やしけさせることができます。県の見解を伺います。

와제니-코페스-도미니코페스-트리니다드
와제니-코페스-도미니코페스-트리니다드

されば、本人も家族も事業者も、安心して日常生活でも県民が自費でPCR検査を受けている。ナホでは重要とは思いますが、国内外どこに行こう業者や県民個々の感染防止の努力も、このため、不安は残ります。

新型コロナウイルス感染の猛威は全世界に影響を及ぼし、各國共その脅威に曝されながら、対応・対策に翻弄され、我國でも感染に対する初動対応の遅さや現場との乖離が連日報道され國民に不安を与えた。この中で帰省者に対する投げ文や感染者への誹謗中傷には心が痛むところです。

新型コロナウイルス感染症対策について。
この基本理念のもと質問します。

私は常に「弱者の立場に立って、弱者の方が安心して人生を送れるように支援していくべき事」が福祉の基本であると考えます。

青和会 関良議員 一般質問・答弁要旨

第303回 定例会
令和二年九月十三日



ナウイルスに感染した場合、要介護者の在宅生活が危機に瀕してしまった状況下で、在宅で高齢者を介護する家族が、新型コロナ

どちらに倒を見てもらつているのが現状です。まさに、介護者の5人に1人が複数の要介護者を同時に診なくてはならない「多重介護」であるといわれています。介護者の中に勤め人も多いため、介護に割く時間が増えて行けば、仕事と介護の両立も困難になります、「老人介護+多重介護」となれば、介護者の体力面や精神面での負担はますます大きくなり、共倒れにならじスケモ

介護サービス提供体制の確保について。

解説に伺ひて

。와우는
。와우

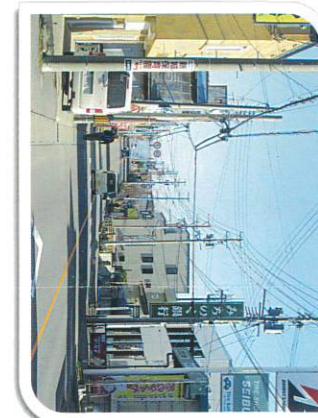
まうのではと危惧されます。介護人材確保、そして職場に定着してもらつためには、職場環境の改善が必要であり、これから介護業界の改善のためにも採用後の人材定着支援にもっと目を向び、介護業界全体で質の向上及び底上げに向かって欲しいといふ。

県内の特別養護老人ホームの入所申込者の状況とそれに対する県

答弁・健康福祉部長

● 電話番号 0178(3306)
 ● 事務所 青森市新城字平岡一〇九一
 ● 発行 関良(せきりょう)
 ● 第16号 2020年
 ● 関良たかじ
 ● 様の青森県政に対するご意見をお聞かせ下さい。
 以上報告とさせていただきます。

今後も計画的に事業を進め、早期完成に努めています。
 地測量、用地買収を順次進め予定としています。
 今は、用地測量を実施するための説明会を行っており、その後、用
 に今年7月には、住民を対象とした事業説明会を開催して、
 現在、現地測量と設計を実施しています。
 今年7月には、住民を対象とした事業説明会を開催して、
 着手いたします。
 残りの未整備区間約1.2kmについては、特に青森市西部
 市街地と西地区を結ぶ総延長約4.1kmの幹線道路で、
 都市計画道路3・4・2号西浦新城線は、青森市の中心
 区間で整備が進められ、今年度には完成する予定となります。
 これまで、主に中央市街から新青森駅までの約2.9km
 幹線新青森駅にアクセスする重要な路線となっています。
 あり、その沿線には小中高合わせて4校が立地し、東北新
 駅周辺の開発が進み、今度には元町から新青森駅までの約2.9km
 の間に、特に新青森駅周辺の開発が進んでいます。
 これまで、主に中央市街から新青森駅までの約2.9km
 の間に、特に新青森駅周辺の開発が進んでいます。



そこで質問します。
 関係者の皆さんのご苦労に感謝申し上げます。
 された工区は1.2kmとなりました。
 問題を訴え問題提起をしてきました。
 第30回の定例会までの間、地区道路事情を3回一般質問してきました。
 待たれていました。
 新青森駅へのアクセス道路であります、新青森駅を中心とした
 新青森駅周辺の街路整備について

答弁・県土整備部長
 体的な計画について伺います。
 都市計画道路3・4・2号西浦新

質問

そこで質問します。
 関係者の皆さんのご苦労に感謝申し上げます。
 された工区は1.2kmとなりました。
 問題を訴え問題提起をしてきました。
 私は2016年の第287回定例会から2019年の
 待たれていました。
 新青森駅へのアクセス道路であります、新青森駅を中心とした
 新青森駅周辺の街路整備について

民に知られるところを挙げます。要請しておられます。
 などの支援を行っており、併せて洪水ハザードマップが早期に住
 たため、洪水浸水想定区域に関する情報をデータを提供する
 県では、関係市町村に対して、洪水ハザードマップを作成の
 ときは、職場環境づくりを推進するとか重要と考えています。
 失となるといふとか、職場が安心して安全に働くことがで
 労働災害は、労働者にとって企業にとっても大きな損

失県では、今後も青森労働局が関係機関と連携していきます。
 ある職場環境づくりを推進するとか重要と考えています。
 失となるといふとか、職場が安心して安全に働くことがで
 労働災害は、労働者にとって企業にとっても大きな損

答弁三・商工労働部長

が、県の見解と跡跡にて伺います。
 労働災害における障害者の死傷者が全国的に増加して

質問三

就労促進に取り組んでいます。
 続き、国や関係機関と連携して高齢者の
 社会の担い手として活躍できる引き受け
 齢者が年齢に関わりなく働き続け、経済
 県としては、働く意欲や能力を持つ高

答弁一・商工労働部長

につながるか伺います。
 高齢者の就労促進に向けて、県はどのく

質問一

では 66歳以上で働くことができる制度を有しております。
 までの雇用確保措置を講じておりますが、また36%に当たる企業
 雇用状況は、常用労働者31人以上の企業のうち99%が65歳
 青森労働局が公表した県内の昨年6月における高齢者の

答弁一・商工労働部長

本県における高齢者の雇用状況について伺います。

質問一

そこで3点質問します。
 てある事例も散見されております。
 をし得ない状況下で多くの事故に繋がった
 解雇に悩むが、高齢社員は、雇止め・
 他の業種での経験課題となつていて、企業の多くが
 企業にとつてせも高齢社員を戦力化す
 います。
 口に占める60歳以上の方は、2020年に20%あり
 我国の労働力人口の年齢構成の変化みると、労働力

● 災害に強い県土づくりについて
 本県でも農林水産関係の被害額は5600万円になりました。
 中本年の7月では線状降水帯が長時間継続した事で多く
 昨年の記録的豪雨による河川氾濫が未だ記憶に新しい
 河川氾濫が発生し、甚大な被害が出ました。
 他の業種での経験課題となつていて、企業の多くが
 企業にとつてせも高齢社員を戦力化す
 います。
 口に占める60歳以上の方は、2020年に20%あり
 我国の労働力人口の年齢構成の変化みると、労働力

● 高齢者の雇用対策について